

RS ウイルス治療アンケート調査のお願い

島根県内で診療されている小児科の先生方へ

RS ウイルスは、乳幼児の急性細気管支炎を発症する呼吸器感染症です。新型コロナウイルス感染症が流行期でも RS ウイルスの感染拡大が起こることが明らかとなっています。また、2021 年度に、「小児 RS ウイルス呼吸器感染症診療ガイドライン 2021」が発刊されましたが、これまで、有効な治療法は確立していません。

したがって、普段、RS ウイルスの診療に従事しておられる小児科の先生方に日常診療において RS ウイルスの患者さんにどのような治療を行っておられるかを把握することを目的（研究期間：2023 年 3 月 31 日まで）として、臨床研究「RS ウイルス治療アンケート調査」を行うことといたしました。このアンケート結果によって、今後の RS ウイルスに対する有効な治療法の確立を行う一助になると考えております。

具体的には島根県の小児科医が登録しているメーリングリストにおいて、無記名でのオンラインアンケート（<https://forms.gle/RX75EkGTZL3g5vu87>）（アンケート回答期限：2021 年 11 月 30 日）を行います。アンケートにこのアンケートへの回答は任意ですが、無記名であるためアンケート回答後の研究利用拒否はできません。

本研究は、島根大学医学部附属病院臨床研究センター臨床研究支援部門ホームページに研究の概要が公開されており、島根大学医学部医学研究倫理委員会で承認されています。ご質問がありましたら下記の研究責任者にご連絡下さい。

研究責任者	島根大学医学部小児科	竹谷 健
〒693-8501	出雲市塩冶町 89-1	Tel 0853-20-2220
		Fax 0853-20-2215